

事業所名		児童デイサービス リズム木曾呂Ⅱ				支援プログラム		作成日		2024	年	10	月	10	日
法人(事業所)理念		社会福祉に寄与していくことで、関わる人々の豊かな生活の増進と社会貢献の推進を図る (ひとり一人の個性を大切にしながら、集団生活の中でお互いを認め合い、健やかな成長を目指す。)													
支援方針		集団での活動(主に運動や調理)を通して、一人一人の特性や能力に応じて役割や作業の分担を行い、達成感や所属意識を高める。 ひとり一人の成長過程や発達段階に応じて目標を定め、スモールステップで着実に成長を実感できるような支援を行う。													
営業時間		平日	10	時	00	分から	19	時	00	分まで	送迎実施の有無		あり	なし	
		ねらい				支援内容									
本人支援	健康・生活	健康状態の維持・改善 生活のリズムや生活習慣の形成 基本的な生活スキルの獲得 生活におけるマネジメントスキルの育成				<ul style="list-style-type: none"> 心身の健康状態の把握(家庭、学校からの申し送りの確認、通所時の体温測定、活動中の健康観察 など) 生活リズムの安定(定期的かつ定時に通所、常時活動と余暇、長期休暇中の規則的な生活の維持 など) 決められた下駄箱、ロッカーに靴や自分の荷物を入れる。手洗いうがいをする。トイレの声掛け・介助(適切な場面ごとに声掛け)など 個の特性や状況に応じた場の設定、座席の配慮 調理活動時の身支度、食への関心、喫食時の姿勢保持、片付け など 									
	運動・感覚	姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用 保有する感覚の活用 感覚の補助及び代行手段の活用 感覚の特性への対応				<ul style="list-style-type: none"> 歩行や軽い運動(ストレッチ・サーキット運動・ボール投げ など) 姿勢の保持(始まりの会、帰りの会での姿勢指導・テーブル作業時の座り方指導 など) ダンス活動(音楽や映像に合わせて体を動かす運動) 調理活動や造形活動を通して手指の感覚や力加減習得の支援(切る、ちぎる、丸める、混ぜる、こねる、にぎる、貼る など) 障害特性に合わせた配慮(イヤマフの使用、休憩時間の確保、見学場所の設定 など) 									
	認知・行動	認知の特性についての理解と対応 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 (感覚の活用や認知機能の発達、知覚から行動への認知過程の発達、認知から行動の手がかりとなる概念の形成) 行動障害への予防及び対応				<ul style="list-style-type: none"> 日付、曜日の把握、天気や気温に関する認知の形成(スケジュールボードで確認) など 時間に関する認知の形成(スケジュールボードの確認、タイマーの活用 など) 物質の変化と感覚に関する認知の形成(調理活動での作業、粘土、水遊び など) 空間把握の認知形成(ブロック遊び、積み木、ボール遊び など) 季節の変化への興味などの感性の形成(造形、イベント、屋外活動 など) 小集団による遊びやゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮 歩行活動時の交通ルール(左側を歩く、信号の理解、交差点での安全確認 など) 									
	言語コミュニケーション	コミュニケーションの基礎的能力の向上 言語の受容と表出 言語の形成と活用 人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 コミュニケーション手段の選択と活用 状況に応じたコミュニケーション 読み書き能力の向上				<ul style="list-style-type: none"> 言語の獲得、聞く力の形成(調理活動時の手順説明、読み聞かせ、パネルシアター など) 言語の受容、表出支援(宿題や課題取組時の質問、始まりの会や帰りの会での発言機会、あいさつ など) カード(絵カードによるカードマッチング、かるた遊びなど) 運動ゲームでのペア組みや自由遊びでの遊具の貸し借り 個別又は小集団での読み書き(個に合わせたワークを使った指導、絵カードなどを使ったゲーム、宿題の見守り など) 名札の使用(ロッカー、下駄箱の掲示)手洗いうがい(自分の名前の確認) 言語に特性がある利用者様への配慮(絵カードやサインを使ったコミュニケーション支援 など) 									
	人間関係社会性	アタッチメント(愛着)の形成と安定 情緒の安定 他者との関わり(人間関係)の形成 遊びを通じた社会性の発達 自己の理解と行動の調整 仲間づくりと集団への参加				<ul style="list-style-type: none"> アタッチメントの形成(スキンシップ遊び、肯定感や自尊心を高める前向きな声かけ など) スケジュールの周知、確認(始まりの会や活動時の事前説明を受けることで安心感を持たせる) 他者との関わり(調理活動での共同作業、見立て遊び、ごっこ遊び、小チームでの対戦ゲーム など) 壁面掲示物づくり、季節のイベント開催、役割分担のある調理活動や協同遊び、ルールの理解が必要な遊び、集団活動 など 活動参加への自己決定の尊重(参加できない場合、過ごし方をいくつかの選択肢から選ぶ等の配慮) 社会資源の活用(公共施設等での活動【公園、児童館等】、社会見学【資料館、博物館、体験型施設等】など) 									
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 利用者様の支援方針の共有、および情報交換 ご家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助(ご兄弟を含む) レスパイト確保や預かりニーズに対する延長支援 				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 地域の児童館での一般児童との場の共有 小学校、中学校、高校への情報提供を通じた切れ目ない支援 学校・家庭と連携をしながら個々に合わせた自立へ向けた支援 							
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 開かれた事業所づくり。(見学の随時受け入れ・情報提供など) 児童発達支援事業所ネットワークへの参加。 				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 定期的な研修の実施 外部研修(自治体主催など)への職員の派遣 							
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 初詣 ・ 節分 ・ お花見散歩 ・ 水遊び ・ 夏祭り ・ ハロウィン ・ クリスマス ・ 季節行事(造形物や掲示物の作成) 旬を意識したおやつ作り 													